

平成23年9月
台風第15号豪雨から10年これまでの歩み

対策事業概要 (岐阜県)

「浸水対策実行計画」

平成23年台風15号豪雨の浸水被害を受けて、平成23年12月に浸水対策協議会を発足、平成24年7月には「平成23年9月台風15号豪雨相当の降雨に対し床上浸水の概ね解消」を目標に掲げた「浸水対策実行計画(71事業)」を策定し、浸水被害の軽減に向けた取り組みを実施しております。

① 河川整備

川幅を広くする、川底を掘りさげる、堤防を高くする等の河川改修を行い、雨水を安全に流せるようにします

- ① 脇之島川の合流処理、脇之島川の整備
- ② 土岐川の水位低下対策
 - ・大原川の越水対策、幸沢川の修繕
 - ・大原川支川等の河川改修、排水路改良



② 排水対策

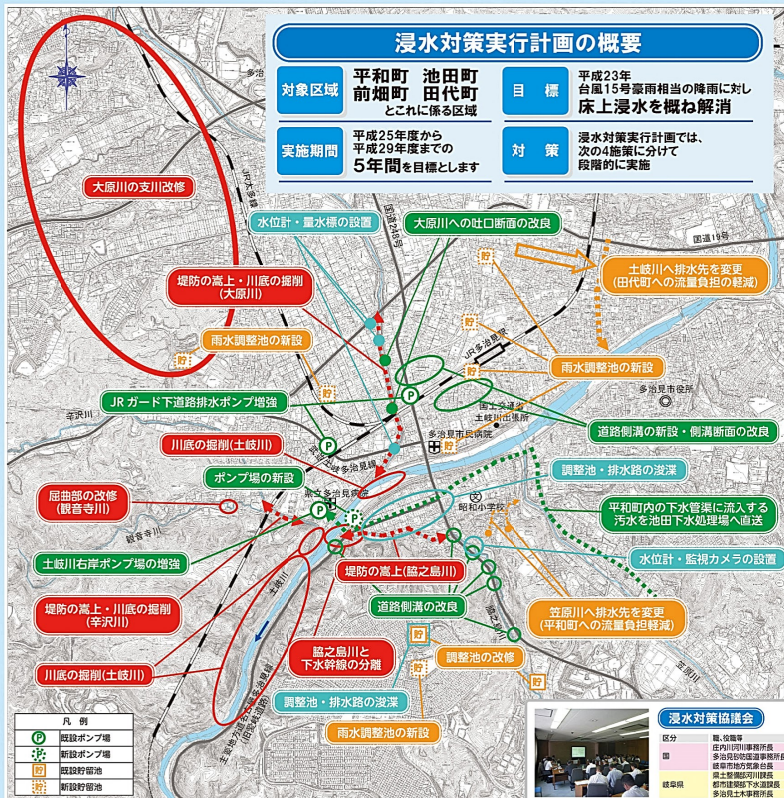
ポンプ場の新設や増強、排水路の整備を行いますみやかに雨水を河川に排水します

- ・下水道計画の見直し検討
- ① ポンプ場の新設、ポンプ場の増強 (ポンプ場新設までの間の暫定施策含む)
- ・県及び市管理道路の排水能力の改良、下水道施設の集水能力の向上
- ・大原川への排水樋管の改良
- ・排水ポンプ車及び可搬式ポンプによる内水排除
- ・農業用施設の改良



浸水対策実行計画の概要

対象区域	平和町 池田町 前畑町 田代町 とこれに係る区域	目標	平成23年台風15号豪雨相当の降雨に対し床上浸水を概ね解消
実施期間	平成25年度から平成29年度までの5年間を目標とします	対策	浸水対策実行計画では、次の4施策に分けて段階的に実施



③ 流出抑制

調整池の新設や、既設調整池の改修を行い雨水の流出量を抑制します

- ・流域調整、流域分散
- ・貯留施設の新設、既存調整池等の改修
- ・開発に伴う流出抑制施設設置基準の見直し
- ・浸透施設等の普及促進
- ・土砂流出抑制

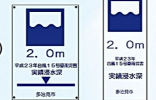


④ 被害軽減対策

水害意識の啓発や避難対策等を行い浸水被害の軽減に努めます

- ・防災情報の拡充
- ・調整池等の湛深
- ・浸水地域での安全な建築誘導
- ・浸水地区への建築、開発の注意喚起

浸水深を示す看板 (イメージ)

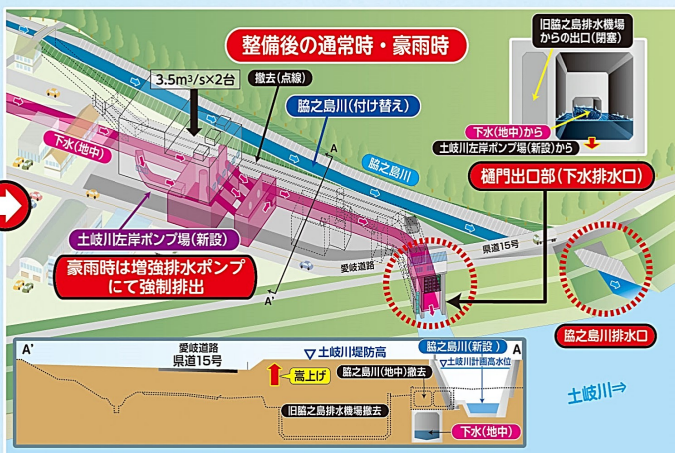
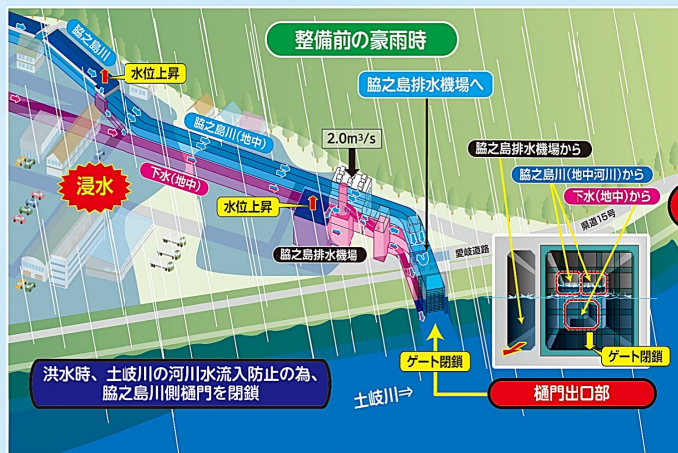


浸水対策協議会

区分	職、職等
議長	多治見市長
副議長	多治見市副市長
委員	国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所長
国土交通省 砂防国道事務所長	
岐阜県 建設部長	
多治見市 建設部長	
春日井市 建設部長	
地域住民代表	1区区长、12区区长、26区区長
学識経験者	名古屋大学、工学部 都市社会工学科教授 (主任)
岐阜大学、工学部 社会工学科教授	
岐阜大学、工学部 社会工学科教授	

庄内川河川事務所の治水事業「支川脇之島川の合流処理」

浸水対策協議会での結果を受け、庄内川河川事務所は、河川整備として、脇之島川の合流処理、脇之島川の整備及び土岐川の水位低下対策を実施し平成30年度に関連河川整備を完成しました。



国土交通省、岐阜県、多治見市そして地域住民と協力しながら、当該地区における浸水対策に取り組んできました。そして、これまでに完成した事業を踏まえて、事業の効果検証を行った結果、「平成23年9月台風15号豪雨相当の降雨に対し、床上浸水を概ね解消」する見込みとなりました。